

新たな学校の校章に入れたい「もの・イメージ」募集要項（案）

鶴川西地区では 2026 年度に鶴川第三小学校と鶴川第四小学校が統合し「鶴川中央小学校（教育委員会案）」となります。そこで、2026 年度の開校に向け、校章に含めたい「もの・イメージ」とその理由を募集します。今回集まった「もの・イメージ」や込められた想いを参考に、作成を担当する専門家に依頼し、校章を作成します。

（１）注意事項

- ・応募された校章に含めたい「もの・イメージ」やイラストは作成の際の参考にいたします。デザイン等をすべて採用するものではありません。
- ・「**選んだ理由**」を必ず記入してください。
- ・イラストの記載は任意です。
- ・応募された校章に含めたい「もの・イメージ」やイラストに関する一切の権利（著作権等）は、町田市教育委員会に帰属するものとします。
- ・他の著作権に触れないよう十分に配慮してください。著作権等に関わる問題が生じた場合は、すべて応募者の責任になります。
- ・応募作品は返却いたしません。また、応募者個別に結果を通知いたしません。

（２）応募方法

下記 QR コードをお読みいただき、Web でのご回答をお願いします。



※PC 等、QR コードの読み取りができない場合は、以下の URL をご入力ください。

<https://●●>

※インターネットでの回答が難しい場合やデザイン画の応募をご希望の場合は応募用紙を配布しております。配布場所は市役所 10 階 1004 窓口及び●●です。

【参考】統合対象校の現在の校章

鶴川第三小学校	由来・想い
	地域に公募を行い、細田の作品が採用された。 鶴川で三番目の小学校のため、三羽の鶴を図案化した。 三羽の鶴には、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指し、健康で思いやりがあって進んで考える子どもになってほしいという三つの願いが込められている。また、手をつないでいるのは三つの学校の和合を表している。 内側の地色の赤紅は、「いぼ草」の花の色で、沼や沢の多い農村であったふるさと鶴川を象徴している。
鶴川第四小学校	由来・想い
	児童・父母・地域・教師から公募した。 鶴川で四番目の小学校のため、四羽の鶴を図案化した。 教師・父母・緑（自然）に温かく囲まれた子どもたちを、四羽の鶴に抱かれた「小」（小学生の「小」）で象徴化表現している。